

ほっほっ **スピタル・かいづか** ②乳がんセンター

乳がんセンター(正式名:乳がん高度検診・治療センター)は平成19年に開設し、年間手術数約150件、検診も年間約2,000件と、非常に多くのかたにご利用いただいています。4月から新たにセンター総長として日本乳癌学会前会長の稲治英生医師が加わり、乳腺外科医は4人になりました。

近年、乳がんは増加しています。日本人女性の16人に1人が乳がんになるといわれています。欧米では乳がんになる人はもっと多いのですが、検診の普及により乳がんの死亡率が減少しています。統計学的にもできるだけ多くのかたに検診を受けていただくことで乳がん死亡を減らせることが証明されています。貝塚市民で40歳以上の女性には、2年に1回乳がん検診のお知らせが市から届きます。ぜひ利用して検診を受けてください。乳がんは早期に発見すれば治る確率が非常に高いがんであり、また自分で触ってわかるのが特徴です。2年に1回の検診とともに、月に1回自己検診を行い、おかしいと思えば早めに当科を受診してください。月・火・木・金曜の午前は初診の診察をしています。また、かかりつけの医師を通じて予約も可能です。

(乳腺外科部長 中野芳明)

問合せ先 貝塚病院医事課 ☎438-5829

